

## 市民一体感醸成事業について

### 1. 事業検討の経緯

6月議会定例会において議決された市民一体化復興促進基金条例第6条第1項第2号に規定する「市民の一体感の醸成に必要と認める鹿島区の事業（以下、「市民一体感醸成事業」という。）」について、次のとおり検討を行い、実施事業を選定したところである。

#### (1) 鹿島区内各団体等からの意見聴取

#### (2) 市民一体化復興促進事業市民検討会による協議・検討

鹿島区地域協議会2人、鹿島区行政区長会4人、鹿島区各地区まちづくり委員会4人、商工観光関係団体1人、老人クラブ1人、社会福祉協議会1人、消防団関係1人及びスポーツ関係団体1人の15人で構成し、8月、9月、11月に検討会を開催し、協議・検討を行った。

#### (3) 協議・検討の結果

ソフト事業48件、ハード事業32件の合計80事業を提案し、市に提言した。

#### (4) 実施事業の選定

事業の有効性、実現可能性及び予算規模等を関係各課・機関と調整し、実施事業を選定した。

①	健康づくりトレーニングセンター整備事業
②	真野川親水サイクリングロード整備事業
③	市民提案型一体感醸成事業補助金
④	高齢者の集い事業補助金

※ なお、高齢者の集い事業補助金については、別に敬老会事業を実施する予定であるため、事業内容が重複することから、市民一体感醸成事業において実施する事業から除外する。

## 2. 概算事業費

市民一体化復興促進基金として、10億3千万円を積み立てたところであるが、高速道路通行料金助成事業及び市民一体感醸成事業の現段階での概算事業費は、次のとおりである。

(単位：千円)

事業名	概算事業費
高速道路通行料金助成事業	536,000
市民一体感醸成事業	494,000

※ 高速道路通行料金助成事業については、今後の登録者数を5,000人と見込み、その分の助成金(1人当たり2年間で10万円)に、業務を遂行する上で必要な事務費を加えた事業費である。

※ 事業費については、あくまでも現段階での概算であり、高速道路通行料金助成事業の実績により、両事業間の事業費が変動する可能性がある。

また、市民一体感醸成事業において実施する各事業の現段階での概算事業費については、次のとおりである。

(単位：千円)

事業名	概算事業費
健康づくりトレーニングセンター整備事業	360,000
真野川親水サイクリングロード整備事業	114,000
市民提案型一体感醸成事業補助金	20,000
計	494,000

※ 事業費については、あくまでも現段階での概算であり、今後の設計業務等により変動するものである。

## 健康づくりトレーニングセンター整備事業

### (1) 目的

市民の健康づくりや体力づくりの場を創設し、市民の健全な心身の構築を図るとともに、健康長寿や生活習慣病の解消などを推進し、もって医療費や介護保険料の削減にも資する。

### (2) 選定理由

- ・ 市民検討会に加え、地域協議会や行政区長会の複数から出された意見である。
- ・ 以前に議会に対し請願が出された経過がある。
- ・ 子どもから高齢者までの幅広い年齢層に対する施策である。
- ・ 高齢化社会にあって、健康志向の高まりや健康長寿への対応として効果が期待できる。
- ・ 健康増進、体力向上や競技力向上をはじめ、医療費抑制の効果も期待できる。

### (3) 事業概要

- ① トレーニングセンター建設工事 1棟 (A=約280㎡)  
(トレーニングルーム、更衣室・ロッカー室、シャワー室、トイレ)
- ② トレーニング器具整備
- ③ インストラクター等を配置し、利用者個々のニーズに応じたメニューの対応を図る。

### (4) 整備予定場所

千倉グラウンド内

### (5) 概算事業費 (後年度負担を含む)

360,000千円

### (6) スケジュール

平成31年度 地質調査・実施設計業務委託  
32年度 建設工事

### (7) 市民の一体感醸成へのつながり

市民がともに共通の空間で目的を共有し交流することにより、心身ともに健康を維持しつつ明日への活力となり、互いに協力しながら復興に前向きに取り組む意欲が創出され、一体感の醸成につながる。

## 真野川親水サイクリングロード整備事業

### (1) 目的

セデッテかしまから街なか及び牛島地区へ、真野川河川敷を活用しサイクリングロードを整備することで、市民の自転車による健康増進に寄与するとともに、地域の活性化及び交流人口の拡大を図る。

### (2) 選定理由

- 健康づくりの視点からのサイクルイベントの開催やサイクリングコース、ウォーキングコースの整備に加え、真野川河川敷を活用した親水空間整備を望む意見が市民検討会を始め、地域協議会や区長会の複数から出された。
- 日ごろの運動不足による筋力低下や肥満の予防とともに、水辺空間での癒しによる気分転換等により、市民の健康維持、さらには健康増進に寄与することが期待できる。

### (3) 事業概要

サイクリングロード整備（舗装工）

L = 3.0 km、W = 3.0 m

※ 河川堤防の舗装道及び県道、市道を活用し、セデッテかしまから烏崎牛島地区まで総延長11 kmのコースとする。

### (4) 概算事業費

114,000千円

### (5) スケジュール

平成31年度 測量設計業務委託

32年度 舗装工事

### (6) 市民の一体感醸成へのつながり

サイクリングを通じて、日ごろの運動不足の解消や水辺空間での癒しによる気分転換等により、市民の健康増進が図られるとともに、サイクリングを通じた交流が創出され、市民相互の一体感が醸成される。

また、本市への来訪者との交流機会も創出されることで、交流人口拡大と地域活性化につながる。

## 市民提案型一体感醸成事業補助金

### (1) 目的

地域の賑わい創出や魅力発信、地域課題（少子高齢化、安全・安心及び生活環境等）の解決等により、市民の一体感が醸成される提案型事業を自主的に実施する市民活動団体等に対し、その事業に要する経費を補助する。

### (2) 選定理由

ソフト事業として、祭りやスポーツ大会の復活、イベントの実施、花いっぱい運動などが挙げられたが、これらを行政で対応するのではなく、市民や団体等が主体となり自主的に企画から運営までを行うことで、新たな発想でより魅力的な事業となることが期待でき、かつ市民の達成感（満足感）も醸成され、その成果が今後の自発的なまちづくりにつながる。

### (3) 事業概要

市内を主な活動の範囲とする市民活動団体等が実施する、公益性が高く、補助事業終了後も継続して実施することが見込まれる事業で、かつ原則として鹿島区において実施する事業に対し、補助金を交付する。

### (4) 補助率・補助限度額

補助率 10 / 10 以内  
補助限度額 1事業当り200万円

### (5) 概算事業費

20,000千円（2,000千円×10団体）

### (6) スケジュール

平成31～32年度 事業実施

### (7) 市民の一体感醸成へのつながり

市民や団体等が主体となり、自らが提案した一体感醸成事業をともに協力し合いながら実施することで、市民相互の強い絆と一体感が醸成される。

市民一体感醸成事業予定スケジュール

事業名	H30	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	備考
健康づくりトレーニングセンター整備事業		地質調査委託 実施設計委託	建設工事 外構工事	運営	2021年以降、指定 管理による運営を 予定
真野川親水サイクリンググロロード整備事業		測量設計委託	舗装工事 案内看板設置	供用	
市民提案型一体感醸成事業補助金		事業募集	事業募集 事業実施		

高速道路通行料金助成事業	高速道路利用(～2020年9月)	助成金の支払い			
--------------	------------------	---------	--	--	--